

国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

3日(月)○ 6月短観、景況感3期連続改善

日本銀行が発表した6月の企業短期経済観測調査（短観）は、大企業製造業の景況感を示す業況判断指数（DI）がプラス17で前回3月調査から5ポイント上昇、三四半期連続で改善した。

7日(金)☆ 米、就業者数22万人増加

米労働省が発表した6月の雇用統計で、景気動向を反映しやすいとされる非農業部門の就業者数（季節調整値）は前月より22万2千人増加した。5月（15万2千人増）から伸びが加速。

19日(水)○ 訪日客、半年で1,375万人

観光庁は、今年上半期（1~6月）に日本を訪れた外国人旅行者は1,375万人（前年同期比17.4%増）との推計を発表。訪日客の消費額は、上半期累計で2兆456億円と初の2兆円突破。

20日(木)○ 上半期貿易収支、41%減

財務省が発表した17年上半期（1~6月）の貿易統計（速報、通関ベース）は、貿易収支が1兆444億円の黒字だった。半期ベースの黒字は3期連続だが、黒字幅は前年同期比41.1%減。

28日(金)○ 正社員の6月有効求人倍率、初の1倍超え

厚生労働省が発表した6月の正社員の有効求人倍率（季節調整値）は、前月比0.02ポイント上昇の1.01倍となり、集計を始めた2004年11月以降初めて1倍を超えた。

県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

3日(月)★ 県内路線価の平均変動率0.2%減

長崎税務署が公表した2017年の県内の路線価（1月1日時点）は、調査地点の平均変動率が前年比0.2%減で、25年連続の下落となった。

9日(日)● 宗像・沖ノ島、全8資産世界文化遺産に決定

国連教育科学文化機関（ユネスコ）世界遺産委員会は、「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」（全8資産）を世界文化遺産に登録することを決めた。

13日(木)● 九州鉱工業生産指数、2カ月振り低下

九州経済産業局が発表した5月の九州鉱工業生産指数（2010年=100、季節調整値）は、前月比4.4%減の107.4で2カ月振りに低下した。

25日(火)★ JR九州、FGT受け入れ断念を表明

JR九州は、九州新幹線長崎ルートに採用予定のフリーゲージトレイン（FGT）について、「収支採算性が成り立たず、導入は困難」と受け入れ断念を表明した。

26日(水)★ クルーズ拠点港に佐世保港など6港指定

国土交通省は、クルーズ船による訪日客誘致の拠点となる「国際旅客船拠点形成港湾」に佐世保港など6港を指定した。改正港湾法に基づき、官民が連携して整備する拠点港の第1弾。